

水難救助隊は思う

救助に成功して喜ぶより
事故のない日が続く方が
ずっといい



◀◀◀ 2面 この夏を楽しみ思い出にするために

平塚新港での救助訓練

多くの方に読んでいただくために、広報ひらつかは全戸配付しています。次号発行日は7月2日(金)です。

広報ひらつかが届かない場合のお問い合わせは(株)カナオリ ☎046-228-0339(受け付け 月～金曜日午前10時～午後5時)へ



健康・福祉

後期高齢者医療保険料

平成22年度分の後期高齢者医療保険料額決定通知書兼納入通知書を7月中旬に郵送します。通知書には、年間の保険料額や保険料の納め方なども記載しています。

☎ 保険年金課(☎21-9768)

誘導ボランティア講習会

視覚障がいのある方を安全にガイドするための技術を学びます。

▽日時

8月19日(木)午前9時30分平塚盲学校集合、午後5時平塚駅解散

8月20日(金)午前10時小田原駅西口集合、午後4時30分小田原駅解散

▽対象

高校生以上の方

▽内容

誘導の基本、バスと電車での乗り降りのガイド

▽定員

30人(先着順)

▽参加費

1000円(交通費、飲食代などは自己負担)

▽申し込み

平塚盲学校(☎31-1)

障がい福祉課(☎21-8774)

男性のための健康食講座 試食体験コース

簡単にできる野菜料理の作り方を紹介するなど、健康づくりのコツを学びます。

▽日時

7月16日(金)午後7時~8時

▽会場

中央公民館

▽対象

市内在住・在勤の方

▽定員

40人(先着順)

▽申し込み

往復はがきで、教室名・必要事項・年齢を健康課(〒254-0082 東豊田448-3・☎55-2111)へ

精神保健家族教室

精神科の病気とその障がいについて医師から話を聞きます。

▽日時

7月20日(火)午後2時~4時

▽会場

市役所南附属庁舎2階E会議室

▽申し込み

平塚保健福祉事務所

高齢者よろず相談センター「とよだ」

金田・城島・豊田・岡崎地区担当 (☎36-2501)



高齢者包括支援センターの呼び名が、「高齢者よろず相談センター」になりました。担当地区ごとに、8つのセンターが高齢者の生活や介護、健康に関する相談を受け付けています。担当しているセンターについてはお問い合わせください。 ☎ 高齢福祉課(☎21-8778)



私たちが相談を受けます

濱田克章さん(社会福祉士) 長谷川久登さん(ケアマネジャー) 岩田敏子さん(看護師) 杉崎柳子さん(保健師)

「とよだ」が担当する金田・城島・豊田・岡崎の地区は、市内でも高齢者の割合が高い地域です。一人暮らしのお年寄りからの相談を受けたり、高齢の夫婦での介護にまつわる相談を多く受けたりします。また、高齢者本人からの相談だけでなく、兄弟や子どもからの相談を

受けることもあります。「とよだ」では相談を受けるだけでなく、毎月第1・3水曜日に体操教室を開いています。また、毎年開催している地区対抗の囲碁大会は盛り上がりです。近くにお住まいの方は、センターまで気軽にお問い合わせください。

SCN湘南チャンネル(デジタル002ch / アナログ2ch)で6月30日(水)までの毎日午前11時30分から午後9時45分からの5分間「とよだ」が紹介されます。

障がい福祉課(☎21-8774)

弱視レンズ展示会

弱視レンズ、遮光眼鏡、拡大読書器などの視覚補助具の展示会です。

募

ひらつか花火大会願かけ花火

みなさんの願いを託して打ち上げます。参加していただいた方には、願かけ花火観覧エリア入場券2人分などを差し上げます。

▽日時/場所

7月30日(金)午後7時30分打ち上げ/相模川河口

▽参加費

2000円

▽申し込み

指定口座に申し込み金を振り込み後、公民館などにある申込書を7月20日(火)までに商業観光課(〒254-0686 豊原町2-14 豊原分庁舎2号館1階・☎35-8125・☎35-8107)へ

※市のウェブからも申し込みができます

商業経営者勉強会「平塚あきんど実践大学」の受講生

市内のお店を会場に、元気なお店の事例や経営の理論を学びます。

▽日時

7月~平成23年3月の原則毎月第3水曜日、午後7時30分~9時30分 ※第1回は7月21日(水)

▽対象

市内在住・在勤の商業関係の方と起業を考えている方

▽講師

大場保男さん(中小企業診断士)

▽定員

20人(先着順)

▽申し込み

商業観光課(☎35-8125・☎35-8107・scn@city.hiratsuka.jp)へ

平塚店舗コンクール

個性的で魅力的な店舗づくりをしている優良店舗を表彰します。

▽対象

次の条件をすべて満たす店舗 ①市内で平成22年5月31日までに開業し、小売業、飲食業、サービス業を営んでいる ※フロンチャイズ

見えにくさのために日常生活で不便を感じている方へ情報を提供します。

障がい福祉課(☎21-8774)

集

少年少女水泳大会の参加者

個人種目と団体種目があります。

▽日時

8月8日(日)午前9時30分開会式、午前10時競技開始

▽会場

総合体育館温水プール

▽参加資格

市内在住・在学の小学校3年生~中学校3年生

▽申し込み

スポーツ課(平塚球場内・☎31-3060)または各学校にある申込書を7月5日(月)までに同課へ

親子で自動車工場の見学

自動車を組み立てる様子を見学します。

▽日時

7月26日(月)・8月2日(月)・24日(火)・25日(水) ①午前9時~11時 ②午後1時~3時 ※8月24日(火)・25日(水)は、①のみ

▽対象

市内在住の小学生と保護者(未就学児の同伴や小学生のみの参加はできません)

▽集合

日産車体(株)(大沼10-1) ※開始時間の10分前までに正門の受付へ

燃えろ! 湘南ベルマーレ



MF 17 馬場 賢治 KENJI BABA

馬場賢治選手からのメッセージ

今シーズン、生まれ故郷の平塚に帰ってきました。ここまで厳しい戦いが続いているですが、ベルマーレらしいひたむきに走るサッカーで巻き返していきたいと思っています。

▷リーグ戦前売り券 自由席大人2,500円、小中学生、高校生・シニア800円ほか

※チケットは梅屋本館1階サービスカウンター、コンビニなどで販売します

ユースボランティアの参加者

夏休み期間中に、ボランティア体験をしませんか。

▽対象

市内在住・在勤・在学の中学生~30歳で、7月18日(日)~8月28日(土)に3日以上ボランティア活動に参加できる方

▽定員

120人(先着順)

▽参加費

無料 ※ただし、活動場所までの交通費、飲食代、ボランティア保険(550円)は参加者負担

▽内容/日時

オリエンテーション 7月10日(土)午後3時~5時、ボランティア体験期間/7月18日(日)~8月28日(土)のうち3日以上、報告会/8月29日(日)午前10時~正午

※オリエンテーションと報告会は市民活動センターで開催します

▽申し込み

ファックス、電話、Eメールで、必要事項と年齢・学校名・学年・勤務先を、市民活動センター(☎22-3701・☎21-7517・hirasc@mb.scn-net.ne.jp)へ

びわ青少年の家スタッフ

施設内の作業やイベントの指導補助などをします。

▽対象

18歳以上の方(高校生を除く)

広報ひらつかの子ども記者

夏休みを利用して、平塚で話題の場所取材します。小学生ならではの視点で広報紙を作りましょう。

▽対象

市内在住の小学校5・6年生

▽定員

6人(抽選)

▽申し込み

7月17日(土)午後1時~3時 必要事項・学校名・学年・取材したい場所とその理由を記入し、7月2日(金)までに広報・情報政策課(〒254-8686 浅間町9-1・☎21-8761)へ



6月納期の市税・手数料

▽対象 ①市県民税(第1期)、②国民健康保険税(第1期)、③介護保険料(第1期)、④清掃し尿従量手数料(第3期)、⑤清掃し尿ごみ定額手数料(第1期)

▽納期最終日

6月30日(水)

▽市税総務課(☎21-8769)

①市税総務課(☎21-8775)

②保険年金課(☎21-8790)

③介護保険課(☎21-8790)

④環境業務課(☎21-8796)

育児教室

7月のカレンダー

母子健康手帳を忘れずにお持ちください。教室の詳細は、出生届を提出のときに配付した子育て情報ファイル「すてっぷ」や市のウェブに掲載しています。

問い合わせ 保健センター
(東豊田448-3・☎55-2111)



【育児相談】 毎週水曜日
午前9時30分～10時30分
生活、歯の衛生、食事、母乳の相談

母親父親教室

歯の衛生・妊娠中の過ごし方 妊婦さんご家族が対象	12日(月)13時30分～15時15分
調理実習で学ぶ妊娠中と産後の栄養 妊婦さんご家族が対象 ※予約制	19日(祝)10時30分～14時
お産の進み方と産後の過ごし方など ※祖父母教室もあります 妊娠8か月以降の方ご家族が対象	23日(金)13時30分～15時15分
赤ちゃんのおふる・妊婦体験 妊娠8か月以降の方ご家族が対象	31日(土)13時30分～15時30分

離乳食の教室 ※1週間前までに予約を

ごっくん離乳食教室 5～6か月児対象	29日(木)13時30分～14時40分
もぐもぐ離乳食教室 7～8か月児対象	16日(金)13時30分～15時
カミカミ離乳食教室 9～12か月児対象	8日(木)10時30分～11時30分
離乳食卒業教室 1歳1か月～1歳6か月児対象	27日(火)10時30分～11時30分
ダイジェスト版離乳食教室 5か月～1歳6か月児対象	10日(土)10時30分～正午

子育て教室 ※予約制

すくすく子育て教室 5～6か月児対象	21日(水)13時30分～15時15分
歯っぴい教室 1～1歳3か月児対象	6日(火)・24日(土)、10時～11時
のびのびキッズ2歳児教室 楽しい食事と好き嫌い	2日(金)10時30分～11時30分
虫歯予防とブラッシング実習	16日(金)10時30分～11時30分
2歳児の特徴と接し方・親子遊び	23日(金)10時30分～11時30分

ピックアップ

2歳のお子さんの特徴や接し方、トイレトレーニングなどのお話をします。また、親子遊びもします。



子どもたちの見え方が分かる眼鏡を使った体験もあります

歯科健康診査 ※予約制

2歳1か月～2歳6か月児対象	14日(水)13時30分～14時30分 22日(木)9時30分～10時30分
----------------	---

教育相談



子ども教育相談センター(☎36-6013)
本人・家族・学校の先生などから、学校や家庭での子どもに関する相談事を受け付けています。

家庭での子どものサポート

子どもたちは勉強だけでなく、日常生活でも多くのことを学びます。その中で、子どもたちそれぞれに得意なことがあったり、苦手なことがあったりします。

苦手なことを克服するためには、この中にある「できる」または「できそう」なことを取り出し、その子のペースで時間をかけて取り組めるようにします。そして、最後は「できた」という体験で終わるようにします。できたことを確認することで、達成感や自信が得られます。できなかったことでも、子どもが自分なりに努力していると感じる場面では褒めてあげましょう。できなかったことよりもできたことを褒めることで、次もやってみようという意欲につながります。

ファミリー劇場影絵 どんぎつね 出演 劇団角笛

- ▷日時 8月18日(水)午後2時開演
- ▷会場 市民センターホール
- ▷演目 「どんぎつね」(右イラスト)、「おばけリンゴ」、「つるぶえのうた」
- ▷入場料 一般1,000円、中学生以下500円 ※全席自由
- ▷チケット 市民センター(文化事業課・☎32-2237)、山野楽器平塚ラスカ店、ヨネザワ楽器で、6月20日(日)午前10時から販売 ※電話予約は22日(火)午前8時30分から市民センターで受け付けます



☎ 文化スポーツまちづくり振興財団(☎32-2237)

アリーナで映画を見ませんか

- ▷日時 7月31日(土)午後1時30分～5時(開場は午後1時)
 - ▷会場 ひらつかアリーナ(中堂246-1)
 - ▷上映 「オーシャンズ」、「アイスエイジ3」
 - ▷定員 1,500人(先着順) ※全席自由
- ☎ 往復はがき(1世帯1枚まで有効)に、代表者の住所・氏名・電話番号と人数、返信のあて名を記入し、〒254-0026中堂246-1馬入ふれあい公園管理事務所「ファミリーシネマ係」へ
☎ 馬入ふれあい公園管理事務所(☎25-0011)

湘南ひらつか 七夕まつりは、7月1日(木)～4日(日)



★日産ファミリー劇場

- ▷開始日時 7月4日(日)午前11時 / 午後2時
 - ▷会場 市民センターホール
 - ▷定員 各回先着1,300人
 - ▷入場券 入場引換券を6月22日(火)から市役所1階案内窓口、公民館、駅前市民窓口センターで配付します(無くなりしだい終了)。開催当日市民センターホール入口で入場券と引き換え
- ☎ 商業観光課(☎35-8107)



★ひらつか七夕将棋大会 10周年記念大会

人気プロ棋士によるトークショーもあります。当日会場に参加の受け付けをします。

- ▷日時 7月4日(日)午前10時開始(受付は9時30分から)
 - ▷会場 青少年会館
 - ▷参加費 A級(七夕名人戦/三段以上)2,500円、B級(初段～二段)・C級(一般)2,000円、D級(小・中学生)1,000円 ※参加賞と軽食付き
 - ▷イベント プロ棋士(勝又清和六段、斎田晴子女流四段、藤倉勇樹四段、伊藤明日香女流初段)によるトークショー、指導対局、大盤解説、親子将棋教室など
- ☎ 文化スポーツまちづくり振興財団(☎32-2237)



★七夕まつりお願い短冊

- ▷短冊 願いごとは20文字以内で、掲載する名前は15文字以内
- ▷掲出 6月下旬～7月4日(日)
- ▷募集数 500件
- ▷申し込み はがきまたはファクスで、6月25日(金)までに手づくり食工房内七夕事務所(〒254-0042明石町24-13・☎22-2422)へ ☎ 商業観光課(☎35-8107)



話題を追って 市民まめルポ

昨年の七夕飾りコンクール全市夜景の部で特選を受賞した社会福祉法人進和学園。今年の七夕まつりに向けて準備を始めた学園を訪ね、七夕企画委員会の方にお話を聞きました。

今年のテーマは「みんなの笑顔」



【レポーター】
塩田照子さん
(市政モニター)

障がい者の自立を目指し、福祉施設や保育園などを運営している進和学園。七夕飾りコンクールに参加して今年で8回目になるそうです。和紙を使った手作りの作品には「和紙の温かみがあっていいですね。手の込んだ飾りが素晴らしい。毎年楽しみにしています」など、うれしい感想がたくさん寄せられるそうです。今年も、学園やボランティア、地域の方々と七夕企画委員会を組織し、今は準備の真っ最中。デザインから材料の手

配、制作まですべて自分たちです。今年のテーマは「みんなの笑顔」。進和学園の標語である「ひとりみんなのために、みんなはひとりのために」を七夕飾りに表現しようと、心を一つにして準備を進めているとのことでした。今年も特選を目指してほしいですね。

みなさんが七夕飾りの準備に頑張っている姿を見て、わたしも前向きに生きていくためのパワーをいただけてきました。



制作中の飾りを前に、進和学園自治会連合会会長の桐谷静枝さん(中)、支援員の岩本きよ美さん(左)、加藤里依さん(右)